

GIGA スクール通信



G I G A…Global and Innovation Gateway for All

今号担当：教職員育成担当課、教育課程担当課

○「札幌市 ICT フォーラム」を開催します

このたび、ICTの効果的な活用や、ICTの活用に係る組織体制づくり及び校内研究・研修の充実を図ることを目的に、ICTフォーラムを開催します。

昨年度は、オンデマンド視聴のみの開催でしたが、今年度は、オンライン協議の場面を設定し、他校との実践交流を行う機会を設けることとしました。また、昨年度好評だったモデル研究実践校の実践紹介については、事前のオンデマンド配信により各学校へ紹介します。

次年度に向けたICTの効果的な活用や組織体制の充実につながる機会にしてください。



■令和3年度札幌市 ICT フォーラム

【日時】令和4年2月17日（木）または22日（火）15:30～16:45

※割当は、1/31付け札教育第10203号を御覧ください。

【対象】・情報教育担当者

・札幌市立学校内研究推進委員

・その他、ICT活用に係る組織体制づくりに参画する方（任意）

【形態】オンライン開催

【内容】①説明）令和4年度に向けたICTの効果的な活用について

②協議）ICT活用指導力の向上と校内研修の活性化について

情報教育担当の先生方のほか、「札幌市立学校内研究推進委員」の方々等にも参加していただき、校内研修や組織体制の一層の充実につなげてほしいと考えています。

○コロナ禍における1人1台端末の活用について



新型コロナウイルスの新規感染者の急増に伴い、学級閉鎖を行っている学校では、児童生徒に閉鎖期間中の時間割を提示し、午前中は1～2時間程度の授業配信、午後からは個々の学習を行い、帰りの会で質問を受け付けるという流れで、学級支援を行うとともに、生活のリズムをつくることや、オンラインとオフラインを適切に組み合わせながら児童生徒の健康面への配慮も行うなど効果的な支援が増えています。また、担任が在宅勤務となった場合、ICT担当教諭が学校でホストとなり、担任によるGoogle Meetでの支援をつなぐ役割を果たした事例もあるようです。改めて、学校でこのような状況になった時、いつ、だれが、どのような役割を担うかについては、校内で共有しておくことが大切だと考えています。

私たちが1人1台端末の活用で最も大切にしたいことは、子どもが学校や仲間とつながっていると「安心」できること。つまり、この「つながり」をベースに端末活用による支援を進めていきましょう。また、子どもが不安を抱えている家庭が学校に相談できるよう、学校ホームページ（左図参照）やお便りでの情報発信していくこともこの「安心」につながると考えます。

